

茨木市産業環境部
資源循環課
TEL:072-620-1814
FAX:072-627-0289
E-mail:shigenjuncan@city.ibaraki.lg.jp

減量推進員ニュース

報告

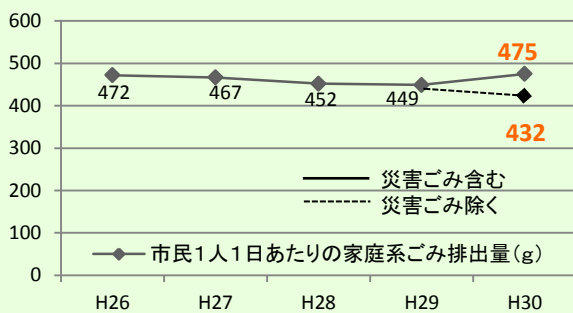
その1

昨年度のごみ・資源化物の発生量と最終処分量

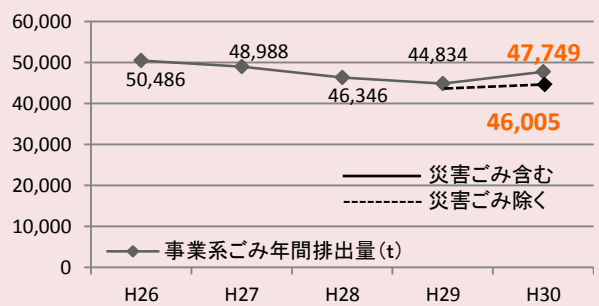


減量計画の基準年度(平成26年度)から昨年度までのそれぞれのごみと資源化物の発生量および最終処分量を整理すると、下のグラフのようになります。

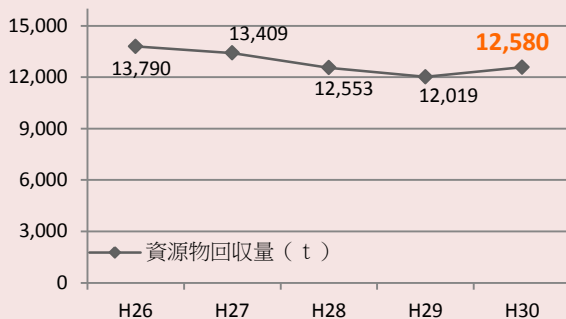
市民1人1日あたりの家庭系ごみ排出量



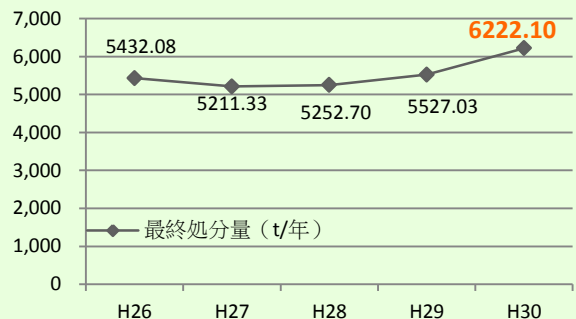
事業系ごみ排出量



資源物回収量



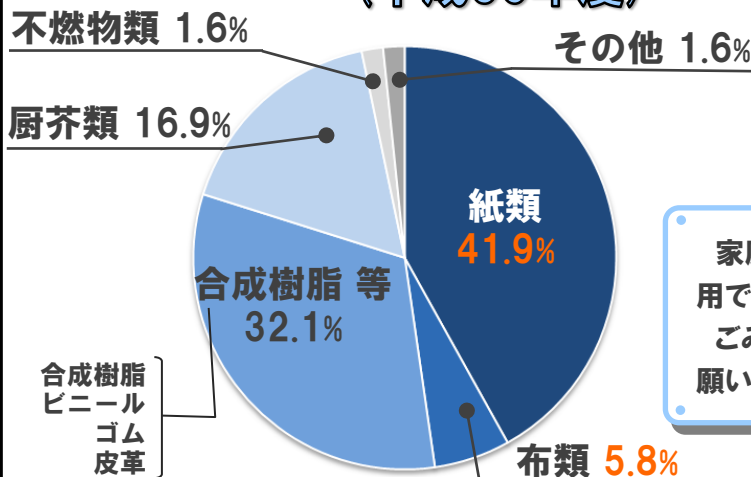
最終処分量



報告

その2

ごみ組成分析 (平成30年度)



地震や台風の影響により、前年度よりも家庭系ごみの排出量は増加していますが、災害ごみを除くと減少しています。一方で、事業系ごみは災害ごみを除いた場合でも、増加しています。資源物の回収量については、前年度より増加しています。最終処分量についても増加していますが、これは、災害によるごみ量の増加やごみ質の変動が影響していると考えられます。



家庭から排出されたごみの**47.7%**が資源として有効に利用できる紙類、布類でした。

ごみの減量、再資源化に向け、分別に更なるご協力をお願いいたします！

紹介

食品ロス削減の推進に関する法律が施行されました

まだ食べることができる食品が廃棄されないようにするための社会的な取組を推進する、食品ロスの削減の推進に関する法律が令和元年10月1日に施行されました。国、地方公共団体や企業でもさまざまな取組が進められています。

また、この法律により、消費者は「食品ロスの削減の重要性についての理解と関心を深めるとともに、食品の購入又は調理の方法を改善すること等により食品ロスの削減について自主的に取り組むよう努める」(第6条)という役割を担っています。そこで・・・

今日からできる！食品ロス削減！

削減のポイントは「**必要な量だけ購入して、食べること**」です。

・・・買物のとき・・・

- ①買物前に冷蔵庫内、食料棚などをチェック
- ②買物は使う分だけ
- ③すぐに食べる食品は、手前に陳列されているものを選びましょう

買物メモや携帯電話等で冷蔵庫内の写真撮るのも有効だよ！



・・・保存のとき・・・

- ①最適な保存場所に
- ②冷蔵庫や食料棚の中の配置を工夫しましょう

冷蔵庫は7割収納、冷凍室はぎっしり収納が◎ 節電にもなります。



・・・調理のとき・・・

- ①残っている食材から使いましょう
- ②食べきれる量を作りましょう
- ③余った食材は使い切りレシピを検索してみましょう



大阪府のアンケート結果では、きゅうり・キャベツ・もやし・レタス・大根が残りやすいようです。上手に使い切りましょう！

消費期限と賞味期限のちがい

消費期限は期限を過ぎたら食べない方がいいもの、賞味期限はおいしく食べられる期限をいいます。賞味期限を過ぎても、食べられないということではありませんので、すぐに捨てないでくださいね！

いたみやすい食品は消費期限が表示されています。

いたみにくい食品は賞味期限が表示されています。



報告

その3

マイバッグ推進キャンペーンを実施しました！



令和元年11月3日(日)に吹田市の阪急南千里駅周辺で、マイバッグキャンペーンを実施しました。北摂7市3町では、北摂の自治体と事業者が協定を締結し、レジ袋の無料配布の中止しています。当日は、各自治体のキャラクターと職員が、買物の際のマイバッグ持参や簡易包装への協力を呼びかけました。



各市町のキャラクター大集合！！茨木市からは、いばらき童子が参加しました。

駅前にはたくさんの人が集まっています！



いばらき童子も子どもたちに協力を呼びかけました！